

WE LOVE 北鯖石 はばたこう未来へ！

北 星



柏崎市立北鯖石小学校

学校だより 394号

令和4年 2月 25日 発行

柏崎市 中田1743-2

TEL 0257-22-4454

FAX 0257-20-1753

E-mail kitasaba@kenet.ed.jp

「卒業」すること

～今年度最後の1か月をどう過ごすか～

教務主任 泉 徹也

令和3年度も、あと1か月ほどとなりました。

子供たちは、今の学年でのまとめの学習に取り組んでいます。それぞれの学年での学習内容をしっかりと身に付けて、4月には一つずつ学年が上っていくことになります。

6年生は、3月24日の卒業証書授与式で卒業証書を受け取り、中学校へと羽ばたいていきます。いわゆる「卒業」です。

ところで、「卒業」するということは、どのような意味をもつのでしょうか。

ここで、自動車学校をたとえに考えてみたいと思います。

私は、自動車の運転免許証を持っています。運転免許証を取ってからは、一度も自動車学校には行っていません。それは、自動車学校で学んだ知識や技能により、運転免許証を取得し、自動車学校を「卒業」したからです。つまり、もう自動車学校を必要としないのです。それが「卒業」なのだと思います。

ですから、6年生には、小学校で学ぶべき学習内容、生活態度などをしっかりと身に付け「もう小学校での生活は必要ない」と言えるように卒業式を迎えてほしいと思います。

同様に、1～5年生も、それぞれの学年の学習内容をしっかりと身に付け、「もう今の学年は卒業(修了)だ」と言えるように、進級を目指してほしいと思います。

そのために、次のことを心に留めておいてほしいと思います。

教室とは、まちがえる場所である。

教室で、まちがえや失敗をせず、全てが「できた」としたら、学校に来る必要はありません。まちがえや失敗をするからこそ学校に来るのです。教室では、どんどんまちがえて、正しいことを学び、身に付けてほしいと思っています。

今、新型コロナウイルスに対する国産のワクチンや薬の開発が急がれています。それらも失敗の連続の中から有効なものが創られてくるのだと思います。ですから、まちがえたり、失敗をするのは、悲しむことなく、失敗を恐れる心こそ悲しむべきだと思います。

ある人が言いました。

成功の反対は、失敗ではなく、挑戦しないことです。

まちがえや失敗を恐れ、何もしなければ、何も始まりません。勇気をもって挑戦することが大切なのだと思います。

学年末のこの1か月、失敗したり、まちがえたり、挑戦したりしながら、卒業、進級の時を迎えてほしいと願っています。

グラウンドで雪遊び



1・2年生と一緒に、そりを使って雪遊びをしました。交代でそりを引き、楽しく遊びました。

校内版画展



2/18～25 版画作品を廊下に掲示しています。学習参観が中止になり、ご覧いただけないのが残念です。

第3学年 算数「重さ」



「重さ」について、具体物を使って学習しました。上皿天秤を使って測定しました。

思い出プロジェクト



5年生が中心となり、卒業生に感謝の気持ちを表す計画をしています。思い出に残るような卒業にしようと、アイデアを出し合っています。

年度末始の教育活動について

現在、新型コロナウイルスの流行に伴い、まん延防止等重点措置が3月6日まで実施されています。そのため、学校では「学年を超えての交流活動をしな」「音楽の授業では、歌唱しない」等様々な制約の中で教育活動を行っています。年度末始の教育活動は下欄「主な予定」の通りですが、まん延防止等重点措置の実施により変更があります。

卒業式について

参加者：全校児童、卒業生保護者、職員

(来賓は、市長をはじめ地域の方々の参列はありません。)

歌唱等：校歌等の歌唱は行いません。ピアノ演奏を清聴する等の方法で行います。

主な予定

月／日	予 定 等	月／日	予 定 等
3／ 1	委員会引継ぎ式 (Zoom)	4／ 7	始業式、入学式
3／ 3	地区児童会	4／11	P T A 役員総会
3／22	給食最終日	4／13	地区児童会 (集団下校)
3／23	後期終業式	4／22	学習参観、P T A 学年懇談会
3／24	卒業証書授与式	4／26	住居確認～27日まで
3／25	離任式	4／28	八石登山 (4～6年)

学校のホームページが随時更新されています。ご覧ください。<http://kedu.kenet.ed.jp/kitasaba/>